

ろく舎日和

題字 / 天野佐智子



社会福祉法人

ろく舎

ROKUSYA

通信

2023年 10月

秋号

下

半期に向けて

2023年度上半期の振り返りと下半期事業計画

暦の上では、すっかり秋を迎えているのに、いつまでも残暑の続いた上半期の最終月の9月でしたが、今夏の猛暑は入居者様にとっても職員にとっても辛く厳しいもので、そのような中でコロナの感染があちこちで再熱し、緊張感が切れない上半期でした。

しかしながら、適時適切な判断と対応をとることで、熱中症等による入院者は最小限の状態です。これは偏に年度初めに掲げた事業計画の確実な実行の成果によるものと、評価しています。本年度は念願の新規事業に取り組むことを前提として、①法人の基本方針・運営への基本姿勢に立ち返りサービスは勿論、人材の質の向上を目指す。②コミュニケーション能力の向上・仕組みづくり。③組織力強化。④目指す目標経営指標の達成。これら4つを掲げて新年度をスタートしたわけですが、上半期の経営指標は良好に目標を上回り達成しております。また、関連する業務の準備期間と位置付けて、下半期こそ目標達成へ向け、役職員一体となって新規事業のオープンと既存事業の底上げを目指す所存です。「チームワーク、気配り、思いやりを大切に」を引き続き合言葉に・・・

理事長 天野 佐智子



pic up!



高齢者・障がい者向け施設

ろく舎の杜



現在の様子をチラ見せ!

ろく舎の杜

オープンまで残りわずか！
外壁や扉、窓枠も出来上がって来ました。

インテリアにもこだわり、一つひとつ慎重に選定しています。その中で、相談室に置く素敵なテーブルをご紹介します！(左の写真) 力強い榆の木を使用した、職人さん手作りのテーブルに決定!



自然の美しさ溢れる

榆の木

2023.12 OPEN

舎友会からのお知らせ

有償ボランティアのご紹介



舎友会とは？

社会福祉法人ろく舎の親睦会（互助会）です。

舎友会では、2023年9月より地域貢献プロジェクトの【有償ボランティア活動】をスタート致しました。社会福祉法人ろく舎職員の有償ボランティア協力会員を募集し、地域にお住まいの高齢の方、障がいをお持ちの方のちょっとしたお困りごとに寄り添い、お手伝いさせて頂く活動をしていきます。長く住み続けられる地域づくりを目指し、皆さまの暮らしを応援していきます。

有償ボランティアにて対応可能なボランティア内容について

専門職	看護師	健康相談、病気や怪我の解説、通院同行、処置行為を伴う留守番など
	理学療法士 / 作業療法士	リハビリ全般の相談、住環境整備、身体機能評価と助言、研修会、介護予防体操の指導、社会資源の紹介、外出など社会参加の同行など
	言語聴覚士	失語症やコミュニケーションの相談、摂食嚥下機能評価と助言など
	介護福祉士 / 介護専門職	介護業務全般、介護方法や排泄ケアの相談、認知症ケアの相談、外出同行
	社会福祉士 / 介護支援専門員	社会保障制度活用相談、障害福祉サービスの紹介、介護保険制度の案内、障がい者住宅・高齢者住宅の相談と紹介
その他	生活支援	・調理・お買い物・お掃除・お洗濯・アイロンかけ ・犬の散歩・草むしり・送迎・雪かき・役所への代理申請 ・代筆・代読・簡単な農作業・留守番・傾聴・お話し相手
	余暇活動	・手話・点字・お菓子作り・手芸・パソコン入力・POP作成 ・造花作り・工作(DIY)・絵手紙・小物作り・ヨガなどのストレッチ ・ゲームの遊び相手・将棋・オセロ・カラオケ・麻雀・茶道 ・体操・折り紙・散歩 など
	その他	・車いす等福祉用具の清掃

専門知識をもった約280名の協力会員が有償ボランティアとしてサポート致します。

料金

専門職	1時間 2,000円
家事・生活援助	1時間 1,000円

ご利用方法・お問い合わせ

詳細についてはホームページまで▶
お電話でのお問い合わせも承ります

011-272-1158 (総務部まで)



健康

～ 健康・栄養管理についての取り組み ～

社会福祉法人ろく舎では、入居者様の健康・栄養管理を強化する取り組みを実施しております。

目的は福祉と医療が連携し入居者様の健康と栄養状態を守り、末永く安心安全な暮らしを提供するためです。

具体的な取り組みとしては入居者様の身長計測と月1回体重測定を実施し体格指数（以下、BMI）を算出・記録します。算出されたBMIを元に毎月「低体重」と「肥満」（度合いによって1～4度に分類）にカテゴリー分けをします。

BMIは国際的に用いられている世界共通の指数になっているため、入居者様のBMIを把握・管理することで優先的にサポートが必要な入居者様が一目瞭然となり、いち早く対応できると考えています。

さらにBMIの数値を元に医療的観点から健康と栄養状態に課題があると判断されたケースについては、各物件責任者と訪問看護共同のカンファレンスを開催し、課題解決に向けた対策や入居者様ご本人が主体的に健康・栄養管理をしていくための方法について話し合っていく予定です。

カンファレンスを通して福祉と医療の連携を強め、入居者様にとって末永く安心安全な暮らしを提供し続けていきます。



訪問看護ステーションろく舎
リハビリテーション主任
理学療法士 横田 淳師

香音

イベントの様子



No.01

小学4年生あらた君 折り紙教室

折り紙の得意なスーパー小学生、あらた君を迎え、折り紙教室を開催しました。早い時期からディスプレイに飾られた作品を日々見ながら本人を迎えた当日は「かわいい子だね」「暑い中よく来てくれたね」と大歓迎。一枚の紙で折るティッシュペーパーボックスを実際に折って披露して下さりました。その後おやつ時間を共有し、グループごとの祝い鶴レッスンではひっぱりだこの大盛況。感謝状・記念品を贈呈し、全員で記念撮影を実施しました。利用者様の帰宅時はあらた君の見送りを受けて「また冬休みにきてね」と声があがり、楽しい一日となりました。



No.02

ギター演奏&舞踊演舞の会



8月14日、職員親族の小学4年生少女のエレキギター演奏と高口職員の日本舞踊のイベントが開催されました。昔バンドをやっていた利用者様は「俺、後ろでドラム叩いてやろうか♪会いたかったんだよな」と、大変心待ちにして下さっており、キラキラした眼差しで少女の演奏を見つめていました。小さな女の子が懸命にギターを弾く姿に皆感動を覚え、普段聴き慣れない音色に浸っていました。



また、高口職員の特技のひとつ日本舞踊「島田のブンブン」が披露されました。ピシッと帯を締めた和装で利用者様の間近で妖しくくねくねと踊り「女性の格好をした姿も見てみたい」等、驚きと笑い声も多く大変楽しまれておりました。次回冬休みに来てねとお誘いがあり、楽しいひと時を過ごされていました。



デイサービスセンター 香音/福丸 郁子



Instagram

Instagramをはじめました！

日々の出来事やお知らせなど、最新ニュースを随時紹介しています。ろく舎のあれこれ、是非チェックしてみてください！



@rokusya_official

編集後記

この度、法人として『Instagram -Instagram-』を開設致しました。広報誌『ろく舎日和』・『ホームページ』に続いて情報を発信していきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願い致します。



総務部 塩田 泰大